

3. 二次審査

建設委員会に対し一次審査で選考された応募者が、提出図書を用いた口頭でのプレゼンテーション（機材等持ち込み不可）および質疑応答を行い、一の提案を選考する。

プレゼンテーションには「住・緑・家」運営専門委員2名が立会う。

会場：浜田自治会館（既存建物）

4. 失格

次の場合は、失格とする。

- i. 応募書類に、明らかな虚偽の記載がある場合
- ii. 応募書類を受付期間内に提出しなかった場合（時間厳守）
- iii. 本募集要項に定めた条件に違反するなど、不正な行為を行った場合

5. 選考の観点

提案の的確性や創造性、理解度、事業の確実性、管理運営の容易性および周辺環境との整合性等の観点から総合的に選考する。

6. 設計者の決定

二次審査終了後、別に定める期間内に建築主が設計者を決定する。主催者は建築主からの決定通知を受け、設計者をホームページにて公表する。設計者は建築主と契約のうえ、設計・工事監理業務を行う。

7. 優秀作品の決定

設計者の決定後、主催者は選定された設計者以外の提案作品から優秀作品を複数選考し公表する。

6. コンペの条件

1. コンペの対象地

- i. 建設地：海老名市浜田町1-10（住居表示）
- ii. 敷地面積：295.16㎡（TV共聴アンテナ敷地を含む） ※敷地図参照
- iii. 用途地域：第一種住居地域（建蔽率60%・容積率200%）
 - ・準防火地域
 - ・建築協定（壁面後退：道路1.5m 隣地1.0m）
 - ・公共設備（公共下水道 県営水道 東京電力 ガス・集中プロパン）
- iv. 前面道路：建築基準法第42項第1項第1号から第4号までのいづれかに判断される道路（幅員4m以上）
- v. 既存建物：鉄骨造2階建て（約152㎡）およびTV共聴アンテナ ※解体処分
- vi. その他詳細は、行政庁へ問い合わせのこと

2. 計画条件

- i. 用途：自治会館（近隣住民のための施設、集会所等）
- ii. 世帯数：自治会員世帯430世帯
- iii. 規模・構造：木造平屋建て（法適合範囲内で極力大きく）
- iv. 総工事費：約3,300万円（本体・設備工事費、既存建屋解体工事費、外構工事費、設計監理費、消費税）
- v. 工期：平成26年～27年度（設計・工事監理含む）
- vi. 所要室等

○玄関	バリアフリー対応 スリッパに履き替え
○事務室	10㎡程度 ※机1台・パソコン・コピー機・キーボックス・倉庫または棚（鍵付）
○和室	4～6帖程度 ※碁・将棋
○トイレ	男女別・身障者用を1ブース・SK
○大会議室	中会議室2室に分割できるように可動間仕切りを設置（うち1室は卓球を行う） 折り畳み可動舞台（5×3m） 最大収容は椅子のみで90席、テーブル利用で60席程度
○厨房	7～10㎡程度 ※外部へ通じるドアの設置
○倉庫	3人掛テーブル・重ね収納椅子・卓球台等を収納 ※窓下でも可
○図書収納庫	大きさは適宜設定 ※事務室に隣接設置
○設備	個別空調 テレビ インターネット 電話
○その他	玄関付近に乗用車2台の駐車スペース
○その他	神奈川県産木材を5㎡以上使用すること（一般財団法人神奈川県建築安全協会の補助金利用のため） ※敷地寸法が不確定の為、契約後に再調査が必要です。
- vii. 外観は「シンプル」をキーワードに御提案下さい。

3. 既存施設の利用状況

	利用頻度	利用者数
・役員会議	毎月	20
・女性部	毎月	20
・子供会	毎月	10
・建設委員会	毎月	10
・長寿会定例会	隔月	20
・祭礼、盆踊り	年1回	40
・クリスマス会	年1回	60
・少年ソフト	年数回	30
・ミニバスケット	年数回	30

7. 応募手続き等

1. 募集要項の配布

神事協情報メールにURLを記載および神事協ホームページよりダウンロード

・配布開始：平成26年5月29日（木）予定

2. 応募登録

i. 登録手続き

コンペに応募しようとするものは、登録期間内に、登録料を郵便振替にて入金後、所定の登録申込書に所要事項を記載し、申込書と振替票の写しを同時に神事協事務局までFAXし、申込する。（※振込料は各自負担）

・登録開始：平成26年5月29日（木）

・登録締切：平成26年6月10日（火）17:00迄

ii. 応募登録料

10,000円（コンペ運営事務手数料として）※振込用紙にコンペ名（略称：浜田）を記載すること

<登録料振込先>

郵便振替口座 00230-5-16393

口座名称 神事協 講習会

※ 銀行からの振込の場合：ゆうちょ銀行 ○二九(セ'ロキョウ)店 当座 0016393

iii. 登録通知

申込受付後に「受付番号」をメールもしくはFAXで通知する。

3. 登録者の質疑応答

登録者の質疑は、次のとおり受け付ける。なお、これによらない質疑には応じない。

i. 質疑の受付期間および方法

・期間：平成26年6月11日（水）10:00~16:00迄

・方法：所定の質問用紙にて神事協事務局にFAXする。

ii. 回答日

・平成26年6月13日（金）ホームページ上にて回答を掲載する。

4. 応募書類の提出

i. 応募書類の提出方法

応募書類は、次により提出すること。なお、提出後の変更は認めない。

・作品提出締切日：平成26年7月15日（火）17:00必着（郵送の場合は16:00まで）

・作品提出場所：神事協事務局へ持参もしくは郵送（宅配便可）

（提出先）

〒231-0032
横浜市中区不老町3-12 第3不二ビル2階
一般社団法人神奈川県建築士事務所協会
TEL 045-228-0755 FAX 045-212-3807

ii. 応募書類の取り扱い

- ・著作権 : 応募作品の著作権は、応募者に帰属する。但し、作品の発表や二次使用に関する権利は主催者が有し、主催者は何らの制約なく作品の発表や二次使用をすることが出来る。
- ・応募書類の非返却 : 応募書類、その他応募者から提案された書類は一切返却しない。
- ・公表 : 応募作品は、必要に応じ、主催者が公表する。

5. コンペ結果の通知

主催者は建築主の選考により決定された設計者に通知し、ホームページ上で公表する。なお、二次審査選考設計者以外の応募登録者には通知しない。

8. 応募書類

1. 応募書類の種類

- i. 設計コンセプト（テーマに基づきまとめ、簡潔に記載すること 文字数200字程度）
- ii. 概算の総工事費（5. 2. iii. 総工事費の内訳毎に明記すること）
- iii. 配置図（縮尺は自由、平面図と兼ねることも可）
- iv. 平面図（縮尺は自由）
- v. その他、立面図、断面図、透視図、模型写真、CG等表現は自由
- vi. 受付番号（すべての用紙右下に必ず記載すること ※事務所名は記載してはいけません）

2. 提出部数

- i. 用紙 A3版（材質は自由）2枚にまとめること ※裏面使用は不可、パネル化不可
- ii. 部数 2部提出 ※2次審査時には、10部持参すること

3. その他

- i. 応募提案書類の作成に必要な資料は、ホームページ上から各自ダウンロードすること。
現地調査を含め、ホームページ上にない、その他必要事項の確認は応募者が各自で行うこと。
（※但し、町内会へ直接連絡することは不可とする。）
- ii. 公平性を確保する観点から匿名性を重視するため、応募提案書類中に応募者名自体あるいはそれを推測させる記述をしてはならない。
- iii. 応募提案書類は、未発表のオリジナル作品に限る。また、同一作品の他提案競技との二重応募は認めない。

9. コンペ全体のスケジュール

- | | | |
|----------|------------------------|--------------------------|
| 1. 登録開始 | : 平成 26 年 5 月 29 日 (木) | |
| 2. 登録締切 | : 平成 26 年 6 月 10 日 (火) | 17:00迄 |
| 3. 質疑受付 | : 平成 26 年 6 月 11 日 (水) | 10:00~16:00迄 |
| 4. 質疑回答 | : 平成 26 年 6 月 13 日 (金) | |
| 5. 提出締切 | : 平成 26 年 7 月 15 日 (火) | 17:00必着(郵送等の場合は、16:00必着) |
| 6. 一次審査 | : 平成 26 年 7 月 26 日 (土) | |
| 7. 選考通知 | : 平成 26 年 7 月 28 日 (月) | 予定 |
| 8. 二次審査 | : 平成 26 年 8 月 2 日 (土) | 13:30~(予定) |
| 9. 設計者選定 | : 平成 26 年 8 月 9 日 (土) | 予定 |

10. 評価基準

以下に挙げる評価項目、評価基準、評価の視点によって評価する。全17視点に採点（5段階評価）し、実現性の4視点を2倍評価のうえ集計し講評する。

評価項目	評価基準	評価の視点
・的確性	配置図・平面図等からの確に計画されているかを評価する。	表現力の良否・コンセプトの内容 周辺条件等を考慮した配置計画の良否 周辺条件等を考慮した立面計画の良否 各諸室の機能を考慮した平面計画の良否 各諸室の機能を考慮した空間計画の良否 使い勝手の良否
・創造性	デザイン性、環境配慮等の観点から創造性のある設計がなされているかを評価する。	デザイン性の良否 構造・設備の提案の良否 環境配慮の提案の良否 トレンドの提案の良否
・実現性	構造計画や設備計画、コスト、施工性の観点から実現性のある計画がされているかを評価する。	構造計画の実現性の良否 設備計画の実現性の良否 コスト・経済性の実現性の良否 施工性の実現性の良否
・理解度	計画条件等を十分に理解した提案がされているかを評価する。	テーマに対する理解の有無 計画条件に対する(法規制)の理解の有無 設計と条件に対する理解の有無

11. 注意事項等

1. 決定設計者の義務等

- i. 選定された事務所が受託した場合は、必ず契約書を取り交わし、契約後は全ての責任はその事務所が負う。
- ii. 選定された事務所は、契約の状況および工事の進捗状況等を神事協事務局にその都度報告する。
- iii. 選定された事務所は、その建物の見学会実施に協力する。
- iv. 選定された事務所は、設計監理業務完了後、速やかに手数料（設計監理料の10%）を神事協に支払う。

2. 主催者の免責

- i. 神事協は、本事業に関わる設計瑕疵、工事瑕疵等による紛争事項等については一切の責任を負わない。

3. その他

- i. 平成26年に横浜市の前補助金申請を行う。また、平成27年度に補助金の本申請を行う。
- ii. 本コンペ事業を通じて知り得た情報は、主催者および建築主の同意無く、第三者に漏洩してはならない。
※既に公開済みのものや独自に入手したものを除く。
- iii. 応募作品の一部、あるいは全部が、他者の著作権を侵害するものであってはならない。
- iv. 審査結果について、一切の異議、疑義の申し立ては出来ない。

12. ダウンロード等

※ ホームページより下記の書類をダウンロードしてください。

- ・募集要項
- ・申込書
- ・質問書
- ・質疑回答
- ・敷地図
- ・都市計画図